佐労発基 1122 第１号
令和　５年 11 月 22 日

関係各位

佐 賀 労 働 局 長
（公 印 省 略）

令和５年度「治療と仕事の両立支援シンポジウム」の周知について（ご依頼）

労働行政の運営につきましては、平素より格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、治療と仕事の両立支援の促進を図るため、下記のとおり、治療と仕事の両立支援シンポジウムを開催することといたしました。

今年度のシンポジウムは『組織経営で捉える「治療と仕事の両立支援」』をメインテーマとして、組織経営の観点から先進企業による治療と仕事の両立支援の方策や取組を紹介いたします（プログラムは別添リーフレットをご覧ください）。

また、より一層多くの方々に治療と仕事の両立支援について理解を深めていただけるよう、今年度の開催は、会場参加とオンライン配信のハイブリッド方式としております。

つきましては、多くの方にご参加ご視聴をいただきたく、傘下の各位に、本シンポジウムにつきまして周知いただきますよう何卒ご協力をお願い申し上げます。

記

１　日時
令和５年 12 月 13 日（水）　13：30～16：30

２　会場
東京国際フォーラム ホールＤ７　（東京都千代田区丸の内３丁目５番１号）

※ 会場参加のお申込みやお問合せ、オンライン配信の視聴方法の確認は、下記の二次元コードからシンポジウムのサイトページにお進みいただくのが便利です。

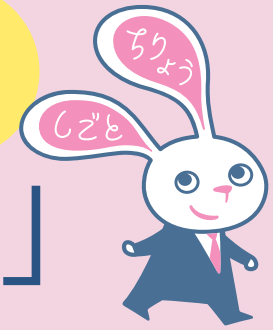
厚生労働省委託事業治療と職業生活の両立支援広報事業

令和５年度 治療と仕事の両立支援シンポジウム

ひと、くらし、みらいのために 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

# 組織経営で捉える「治療と仕事の両立支援」

参加無料




少子高齢化が急速に進展する中で、貴重な人材を確保しつつ、企業の活力を維持・発展させていくためには、病気の治療と仕事を両立させながら働ける環境を整備することは、組織経営の観点からも重要です。
本シンポジウムでは、組織経営の視点から、先進企業の治療と仕事の両立支援の方策や取組を紹介します。

## 開催概要

治療と仕事の両立支援に関わられている方へ

【開催日】令和５年12月13日（水） 13：30～16：30

【場所】 東京国際フォーラム ホールD7 オンライン配信も行います

終了後はアーカイブ配信を予定

**基調講演**

株式会社丸井グループ 取締役上席執行役員CWO 専属産業医 小島 玲子 氏

**事例発表・パネルディスカッション**

・事前～当日に治療と仕事の両立支援に関する質問を受け付けます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ファシリテーター | 株式会社丸井グループ | 取締役上席執行役員CWO 専属産業医 | 小島 玲子 氏 |
| パネリスト | 株式会社SANYO-CYP | 代表取締役社長 | 山村 健司 氏 |
| | 独立行政法人 労働者健康安全機構 滋賀産業保健総合支援センター | 副所長 | 吉川 昌毅 氏 |
| | | 産業保健専門職 | 長澤 孝子 氏 |
| | 公益財団法人 神奈川県予防医学協会 | 健康創造室 相談課 担当部長 | 飯塚 晶子 氏 |
| | 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会 | 副代表 | 大柄 嘉宏 氏 |

## プログラム

| | | |
|---|---|---|
| 13：30 ～ 13：35 （5分） | 挨拶 | 厚生労働省労働基準局 安全衛生部長 |
| 13：35 ～ 14：05 （30分） | 基調講演 | 小島 玲子 氏 |
| 14：10 ～ 15：10 （60分） | 事例発表 | 小島 玲子 氏 山村 健司 氏 吉川 昌毅 氏 |
| 15：15 ～ 16：00 （45分） | パネルディスカッション | 長澤 孝子 氏 飯塚 晶子 氏 大柄 嘉宏 氏 |
| 16：00 ～ 16：30 （30分） | 交流会 | 登壇者とご来場者の交流会を行います |

※現地開催参加者のみ

※プログラムと時間は予定であり、変更になる場合があります

参加方法など詳細はこちら

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」

お問い合わせ 「治療と職業生活の両立支援広報事業」事務局
E-mail：info@chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp

治療 両立ナビ 検索

主催：厚生労働省 後援：日本経済団体連合会、日本商工会議所、公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会、独立行政法人労働者健康安全機構